

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2025/09/09

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	31.70	-0.38
JPY/THB	0.2149	-0.0027
USD/JPY	147.50	0.07
EUR/THB	37.30	-0.29
EUR/USD	1.1763	0.0046
USD/CNH	7.122	-0.004
SGD/THB	24.71	-0.26
AUD/THB	20.90	-0.13
USD/INR	88.27	0.00
USD Index	97.45	-0.31

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,648.5	24.5
WTI (Oil)	62.26	0.39
Copper	9,915.0	17.5

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,266.11	1.31
NIKKEI (JP)	43,643.81	625.06
DOW (US)	45,514.95	114.09
S&P500 (US)	6,495.15	13.65
SHCOMP (CN)	3,826.84	14.33
DAX(GER)	23,807.13	210.15

Bond

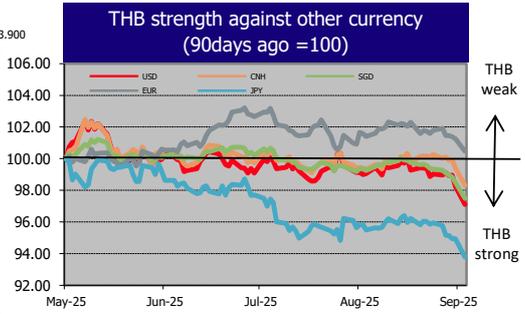
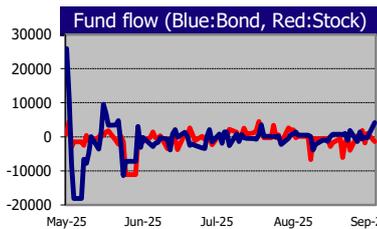
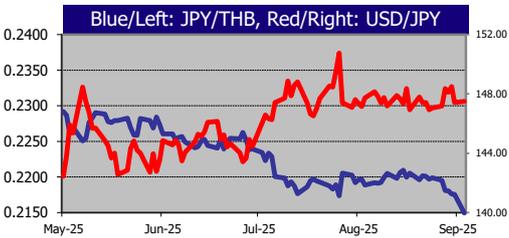
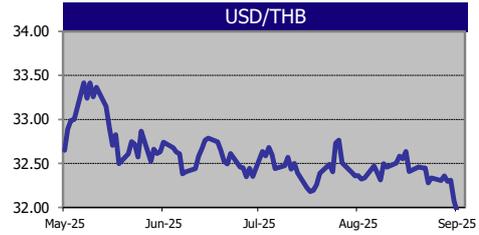
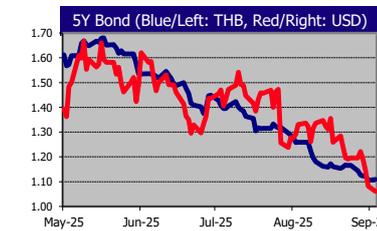
	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.108	0.003
10Y (THB)	1.251	0.002
5Y (USD)	3.561	-0.021
10Y (USD)	4.040	-0.034

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,412)	-2418.1
Bond net flow	4,145	4419.6

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは32.00/パーツ台後半で取引を開始。5日(金)の予想を大幅に下回る結果の米雇用統計発表後の流れを引き継ぎ、32.00/パーツ台前半での緩やかなドル売りの流れ。欧州時間に入ると米金利の一段の低下、金価格の上昇に伴うパーツ買いを受けて31.80/パーツ台前半まで下落。その後31.90/パーツに迫る水準に戻す場面もあったが続き、NY時間は特段の重要経済指標の発表もなく、米金利の低下に伴い、31.60/パーツ台後半まで下落し、そのままの水準で取引終了。

●ドル円その他

アジア時間のドル円は週末の石破首相の辞意表明を受けた政局不安から、値を切り上げた148円台前半で取引開始。東京オープン後の株価上昇を受けて、リスクオンの円売りとなりこの日の高値の148円台半ばをつけるも、円売りの勢いは続き反落。147円台後半で欧州時間に渡ると、ドル売りが進み一時147円台半ばまで下落。NY時間は特段の重要経済指標の発表もなく、米金利の低下が重しとなり147円台後半で上値重い推移が続く。午後はドル売りが強まり、終盤にかけて147円台前半まで値を下げた後下げ渋り、そのままの水準で取引終了。

Bangkok Dealer's Eye

日本では先週末に石破首相が辞意を表明し、現在自民党内では総裁選を全国の党員・党友による投票を行う「フルスペック型」とし、国会議員による投票を10月4日とする案で調整が進んでいる。市場予想を大幅に下回った先週金曜日の7月米雇用統計発表後にドル安が進む中でも円高進行は限られていたように、自民党内での意思確認を経ての前倒し総裁選実施にまだ対応に時間がかかると思われていた日本の政治が動きを見せたことが市場に与えたインパクトは大きかったと見受けられた。総裁選に絡むヘッドラインを眺みながらではあるものの、かねてより懸念されていた財政拡張や本格的な政局不安を背景に、しばらくは円が売られやすい展開を予想する。一方のタイでは、利下げについては年内は10月の1回が織り込まれ、政治についてはベートンタン前首相の解任からの一連の流れも昨年の首相選出時と比べ比較的スムーズに進んでいる印象があり、よほどの波乱がなければ、ドルパーツは引き続き米国の利下げを巡る動きと、パーツ高と相関があるとされる金価格の上昇に主導されると予想する。政局に突入し、日銀による追加利上げの時期が遠のくとの見方もある中、円は対パーツでさらに買われにくい展開となり、引き続きパーツ高が継続すること予想する。(岡崎)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.